

ハ新型コロナ・ハードトップの特長V

(一) さん新なスタイル

ニューコロナ・セダンをベースに、いっそう流麗でダイナミックなスタイルにまとめあげた。フロントとリヤを思いきって大胆な構成とし、スポーティなイメージを加えた。サイド・ビューは特に印象的なウインドウやリヤ・クォーターパネルを中心に、シックで落ちついた中にも力強い美しさを追求した。

三角窓も、センターピラーもない広い視界のバナスコープ・ウインドウは、後方に切れ上ったクレッシェント（弦月）状の下縁が特長で、リヤ・クォーターパネルが米国車に見られるように大きい三角を形作っており、リヤ・シートのブライバシーを守っている。

(二) 居住性の向上

特に、リヤ・シートの居住性を大巾に向上した。ゆったりとした五人乗りとなり、ファミリー・ユースにも充分使えるハードトップとしての性格を強めた。ドレッシーなシート、豪華な内装、常に涼風を送るブースト・ベンチレーター、後席への乗り降りがきわめて楽な巾広のドアやウォーク・イン機構（前席を倒すとシートが自動的にスライドする）、SLに標準装備されたカーステレオなど、快適な居住性を徹底的に追求した。

(三) 便利な後部スペース

後席に独特な工夫を凝らした。通常の五人乗りとして使えるほか、リヤ・シートを前方に倒すと広い荷物スペースが得られる。さらに、パーティション・ボード（隔壁）を外すと、トランク部と連なり、さらに広く、長いスペースとなる。かさばる荷を積んでの長途のドライブ、リクリエーションに好適な設計である。

(四) 新搭載一、七〇〇CCエンジンの余裕ある性能

ニュー・コロナ・シリーズとしては初の一、七〇〇CCエンジンを搭載した。マークIIに積まれている六Rおよび六R1B型エンジンで、トルクの強大なところが特長である。また、このパワーを受けるディファレンシャルには、トヨタ二〇〇〇GTなどに装着されている四ビニオンを採用している。一七〇〇SLの最高速は一七〇^{Km}/_H、SS^{1/4}マイルは一七・二秒という快足ぶり。特に、余裕あるエンジン・トルクにより、高速での追越し加速、連続高速での持続力は目を見はるものがある。

(五) 豪華な装備類

コロナ・セダンのデラックス、SLに対応した装備はすべて備えている。SLにはカー・ステレオ、熱線入りリヤウインドウが標準装備されている。また個性化時代に対応して、国産車では初めて、赤、ベージュ、黒と三通りのカラフルなレザー・アップが選択できるようになった。パーソナル・ユースにも、

ファミリー・ユースにも多面的に向く豪華装備のハードトップである。
一七〇〇系は全車コンソールボックスが標準装備である。

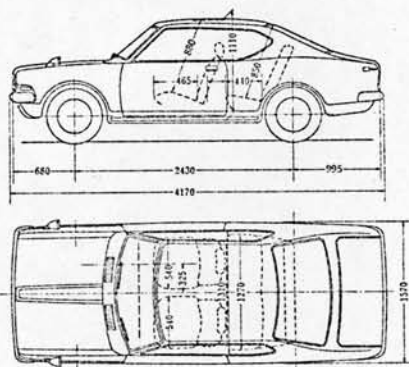
(六) 安全・公害への対処

安全性の面でも、もっとも進んだハードトップである。
「スポーティな車はうるさい」という常識を破る静粛性を確保した。また、デイスク・ブレーキひとつをとり上げても、ブースター、タンデムマスターリンダー、後輪のロック防止のPバルブ、さらにブレーキ系統警告灯まで二重三重の安全対策が施されている。従来からトヨタの安全装備は運輸省基準を大巾に上まわっていたが、さらに、ヒーターのレバー類照明、ヘッドランプ・ホーン、衝撃吸収ハンドル、ヘッドレスト不要の後席フルバック・シート、ステアリング・ロックなどの安全装備をそなえ、さらに一七〇〇系にはメーター照度調整、防眩式インナーミラー、可倒式アウトサイドミラーなどが標準装備されている。

排ガスによる公害の防止のため、二R、六Rエンジンとも従来通りブローバイガス還元装置を装着しており、一酸化炭素排出量は運輸省規定を大巾に下まわっている。

車種および価格の詳細は次表の通りである。

車 種	型 式	価 格 (単位千円)					
		東京	大阪	名古屋	札幌	福岡	備 考
トヨペットコロナ ハードトップ一五〇〇 (三段コラムシフト)	RT九〇	六四七	六四六	六四二	七〇〇、五	六六八	
一五〇〇 (四段フロアシフト)	RT九〇一K	六五二	六五一	六四七	七〇五、五	六七三	
一七〇〇 (四段フロアシフト ドラムブレーキ)	RT九四一KX	六九二	六九一	六八七	七四五、五	七二三	
一七〇〇 (四段フロアシフト デイスクブレーキ)	RT九四一K	七二八	七二七	七二三	七七〇、五	七三九	コラプシブル ステアリング付
一七〇〇 (三段トヨグライド フロアシフト)	RT九四一HX	七四七	七四六	七四二	八〇〇、五	七六八	
一七〇〇 (三段トヨグライド フロアシフト)	RT九四一H	七七三	七七一	七六八	八二五、五	七九四	コラプシブル ステアリング付
一七〇〇SL (四段フロアシフト)	RT九四一S	七六八	七六七	七六三	八二〇、五	七八九	カーステレオ 熱線入り リヤウインド ガラスアップ 付
一七〇〇SL (三段トヨグライド フロアシフト)	RT九四一SH	八三三	八三二	八一八	八七五、五	八四四	



コロナハードトップ主要諸元一覧表

()内 3速トヨタライド付
1500ワイドグレード版

車 名	コロナハードトップ 1700SL	コロナハードトップ 1700	コロナハードトップ 1500
車 種 型 式	RT94S (SH)	RT94KX (HX)	RT90 (K)
基本寸法・質量			
全 長 mm	4,170	4,170	4,170
全 幅 "	1,570	1,570	1,570
全 高 "	1,385	1,385	1,385
ホイール・ベース "	2,430	2,430	2,430
トレッド (前) "	1,300	1,290	1,290
(後) "	1,280	1,280	1,280
最低地上高 "	180	180	180
室内長 "	1,680	1,680	1,680
室内幅 "	1,310	1,310	1,310
室内高 "	1,110	1,110	1,110
車・輛重量 kg	970(985)	955(970)	935(940)
乗 車 定 員 名	5	5	5
車 輛 総 重量 kg	1,245(1,260)	1,230(1,245)	1,210(1,215)
性能			
最 高 速 度 km/h	170(165)	160(155)	145
登 坂 能 力 tan θ	0.55	0.56	0.45(0.46)
最 小 回 転 半 径 m	4.8	4.8	4.8
エンジン			
エ ン ジ ン 型 式	4気筒直列OHC	4気筒直列OHC	4気筒直列OHV
内 径 × 行 程 mm	86.0×73.5	86.0×73.5	78.0×78.0
総 排 気 量 cc	1,707	1,707	1,490
圧 縮 比	9.5	8.5	8.3
最高出力 PS/r.p.m.	105/6,000	95/5,500	77/5,200
最大トルク m·kg/r.p.m.	14.5/4,000	14.0/3,800	11.7/2,800
キャブレター	SUツイン	ツーバレル	ツーバレル
バッテリー V-A-H	12-35	12-35	12-35
オルタネーター V-A	12-40	12-40	12-40
燃料タンク l	50	50	50
駆動伝導装置			
ク ラ ッ チ 型 式	乾燥単板ダイヤフラム	乾燥単板ダイヤフラム	乾燥単板ダイヤフラム
トランスミッション	4T/M(3T-C)	4T/M(3T-C)	3T/M(4T/M)
変 速 比 第 1 速	3.673(2.400)	3.673(2.400)	3.337(3.673)
" 第 2 速	2.114(1.479)	2.114(1.479)	1.653(2.114)
" 第 3 速	1.403(1.000)	1.403(1.000)	1.000(1.403)
" 第 4 速	1.000(—)	1.000(—)	—(1.000)
" 後 退	4.183(1.920)	4.183(1.920)	4.449(4.183)
減速機歯車型式	ハイボイド	ハイボイド	ハイボイド
" 減速比	3.900	4.111	4.111
ステアリング型式	リサ・キレインディンボール	リサ・キレインディンボール	リサ・キレインディンボール
" 歯車比	19.5	19.5	19.5
前車軸形式	ワイショボン・ボールジョイント	ワイショボン・ボールジョイント	ワイショボン・ボールジョイント
後車軸形式	半浮動	半浮動	半浮動
ブレーキ (前)	ディスク	デュオサーボ	デュオサーボ
ブレーキ (後)	リーディングトレーリング	デュオサーボ	デュオサーボ
駐車ブレーキ形式	機械式後2輪制動	機械式後2輪制動	機械式後2輪制動
タイヤ	6.45-13-4PR	5.60-13-4PR	5.60-13-4PR

※本仕様は改良のため変更することがあります